



ブラウンハイム自治会
昭和58年3月

4月の予定
4月10日 知事選挙
4月17日 県議会選挙
自治会総会

昭和57年度ブラウンハイム自治会活動を振り返って

昭和57年度の自治会役員も残りところわずかとなりました。昨年の4月、活動を引き継いでから早いものでもう一年が経過しようとしています。そこで役員一同、今年一年間の活動を振り返ってみました。



役員部会

昭和57年度の活動方針であります会員相互の親睦を中心とした自治会の発展と充実を図ることを目指して活動してまいりました。役員部会の主な活動は、金沢シィサイド連合自治会としての行事とブラウンハイム自治会独自の行事の二つに分けられます。連合自治会としての行事では、8月第3回金沢シィサイドタウン夏祭りや9月敬老の日に行いました「敬老の集い」そして10月の第4回ブラウンハイム大運動会、11月のソフトボール大会、新年1月には今年成人

式を迎えた方々に記念品の贈呈等でした。

「夏まつり」では夜店部会を「敬老の集い」では渉外部会を担当してまいりました。又ブラウンハイム自治会の行事は連合自治会と合同で行いました「夏まつり」と秋の大運動会ならびに各部会で実施した各種行事でした。いずれも会員各位のご協力のもとに無事にいうことが出来ました。尚2月1日ブラウンハイム集会所で行われました新交通システムの地元説明会の話によれば、ブラウンハイムを取りまく環境は着実に整備されてまいります。今後とも連合自治会及びブラウンハイム自治会活動

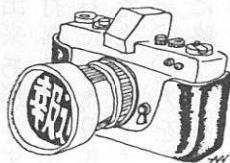
広報部

広報部の使命は、自治会の活動のPR及び身近な情報の提供を行うことにあり、活動の主体は、自治会の広報紙である赤れんがの発行です。他に投書箱の管理、アンケート調査、各行事の写真撮影、市、区の広報の配布などがあります。赤れんがは今回18号をもって昭和57年度の最終号となります。

本年度の赤れんがは年4回の発行を予定していましたが、第17号発行の時期に前広報部長でありました続木氏が転勤され、事務引継ぎがうまくいかず発行のタイミングを失ってしまいました。

防火防犯部

今年度最初の計画として、9月に防災避難訓練、消火器使用訓練を予定しておりましたが、当日は台風のため中止となりました。しかし、生命と財産を守る重大さを考え、11月に再び計画を立てましたが、丁度連合自治会のソフトボール大会と重なり、又々中止せざるを得ませんでした。



本年度の訓練は出来ませんでした。常日頃から避難場所の確認、避難袋、非常食の準備等を心がけたいものです。一年を省みて、無事に過ぎた事を幸いに思います。防火防犯部長 鈴木巧 以上

保健衛生部

この処、ホテル等の火災が続く、マークの見直し我が家の防災は勿論ですが、旅館で宿泊する場合、懐中電灯、避難通路も良く確認しておく必要があると思います。本年度の訓練は出来ませんでした。常日頃から避難場所の確認、避難袋、非常食の準備等を心がけたいものです。一年を省みて、無事に過ぎた事を幸いに思います。防火防犯部長 鈴木巧 以上

保健衛生部としての活動は、保健所とのパイプ役というところで例年どおり、6月、7月(蚊、ハエの駆除)

出火原因のトップは
たばこ
昭和35年以来、19年間「独走」
年間 **130** 億円が
反に.....

8月夏祭り、10月運動会の際の救護。2月ネズミ退治等を実施してまいりました。ネズミに関しましては、実際、新しい地域のためか被害苦情は聞かれませんでした。が、蚊は5月頃から11月頃までかなり長い期間発生しているようです。少しでも住みやすい環境作りのため、蚊の発生源を調査し、2丁目、3丁目の地域と共に、一斉に駆除を実施していったら良いのではないかと思います。 以上
保健衛生部長 柳原裕三

昭和57年
10月27日
井上和雄氏
長男 哲雄君
(20-5-202)

昭和58年
2月18日
本田博守氏
長男 貴守君
(21-3-1506)

赤ん坊か
生まれました

飛 躍

来年度のために、自治会のメイン行事であります、夏祭り、運動会の実行委員長を務めた副会長の一言！

夏祭り、運動会そして
ちよっぴり

△ 夏祭り ▼ 7月

「これは面倒なことだぞ」内心予想していたものの、下打合わせで連合自治会の会合に出席して正直そう思ったものです。ああでもない、い、こうでもない、時には冗長とさえ思われる議論が続き祭りの準備が始まる。しかし、我がブラウンハイムには偉大な財産がありました。初体験の私たちにとって何よりの支えとなつた前年度までの実績とその記録です。

それを頼りに練った計画は予算も含めほぼ順調に実行に移すことができました。子供神輿の巡行に合わせた氷菓配送に緊張したり、我慢を知らぬ子供たちをなだめすかしたり多少の苦勞もありましたが、篤実な会長の指揮の下で、全員がさわやかにお手伝いできたという満足感が残りました。

次年度へのアドバイス

- 一、子供神輿巡行時間の短縮。
- 二、準備段階から子供たちを参画させること。
- 三、神輿、山車の飾りつけに一工夫しては。

△ 運動会 ▼ 10月

シーサイドタウンの中ではかなり有名で（ホントウですぞ）伝統あるブラウンハイム運動会の前夜大雨にたたられ開催が危ぶまれましたが、ほぼ予定通りのスケジュールで完了することができました。従来のパターンを踏襲したので、計算がちがいの少ない反面新鮮さに欠けたかも知れない反省は残りましたが。

異なる世代を含む二〇〇世帯が一同に会して楽しむのは他に余り見られない、素晴らしい行事だと思えます。もっとも用具配備、予算合わせ、人集め等舞台裏の苦勞もありました。

今後は、景品いっぱい、ゲーム遊びから、きれいな空気を吸っていい汗かこうの趣向に移ってほしいのではないのでしょうか。又子供たちは遊ばせるだけでなく、彼らをコキ使うことによつて、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんが楽しむ展開も必要

ではないかと。終りに「ちよっと一言」

誰れかがゴミを捨てれば別の誰れかが拾わなければならない、いや喜んで拾ってあげようではないか。こういう気分にはさせるのが自治会の活動なんですね。

自治会活動（夏祭り、運動会、文化祭、色々なイベントやその準備）を通じて

人々の交流ができるのです。会社人間、炊事育児人間から離れた素適な体験。

呼びかけに応じて役員でなくても実に大勢の人々が積極的にお手伝いしてくれました。

深謝

副会長 新森保紀



文化祭

文化部は今年一年次の行事を実施しました。

- 7月 映写会
- 10月 写生会
- 11月 手芸教室
- 11月 文化祭

早いものでもう一年が過ぎてしまいました。初めての役員で計画段階で色々不

慣れな点がありました。各役員のおかげで無事終了する事が出来ました。

行事の一部を振り返ってみますと、7月の映写会は「赤い風船」等上映し、10月の写生会は、船だまりにたくさんの人が参加し作品は文化祭に出品いたしました。

又10月には手芸教室を二回行い「手つき籐のかご」を製作し、それぞれ自信の作品が出来あがりました。最大の行事は11月20日、21日の両日にわたり集會場で行われた文化祭です。入場者数が三〇〇人をこえ成功のうちに終了する事が出来ました。

自治会のあらゆる行事は役員の方々の御協力のおかげで、会員皆様の御協力が大切であることを痛感いたしました。

文化部長 藤原泰弘



青少年部

青少年部として今年の活躍は、

- 7月 ラジオ体操
- 8月 夏休み休業中プー

ル開放（子供会合同）

12月 餅つき大会
の他に自治会の行事のうち子供に参画意識を持つてあたってきました。

△ ラジオ体操 ▼ 7月

早起きした小さな子供たちが首から下げたカードに印を押してもらった時のうれしそうな顔、又どこで印をもらったら良いのか分らず泣き出した子が印をやっともらうことが出来、おもわずにっこりと笑った顔等ほほえましい光景でした。

△ プール開放 ▼ 8月

数日間という短いプール開放でしたが少しづつ泳ぎを覚えた子供もお有り有意義でした。

△ 餅つき大会 ▼ 12月

前日よりのカマド作りが始まり当日は朝早くより餅米をむす等不安な事が沢山ありました。

又役員の方々のハリキリすぎで子供の到着前にたくさんの餅が出来あがり首を長くして子供たちの到着を待っていたこと等、会員の皆様多数の参加を得て盛大でした。最後に御協力下さいました子供会の皆様や会員の皆様の御支援に感謝致しております。

青少年部長 山口房男



コンテナについて

私は社会科の時間にゴミについて勉強しました。そこで私は、自分の街区のゴミコンテナ置き場を調べてみました。

。ネコのいたずら。

。祭日とかさなると、あふれている。

。きちんとコンテナに入れている。

。粗大ゴミの日でもないのに出ている。

これは、私の街区のコンテナ置き場です。

友達が調べた他の街区のコンテナ置き場は、ゴミを出す日と出していない日が出ています。

だからコンテナ置き場はいつもきれいだそうです。

私の街区のゴミコンテナ置き場はひどすぎます。正月だつて、くれのうちからゴミがあふれ、とてもきたなかつたです。

ねこのいたずら、風でビニールや紙があちこちに飛び散っています。これから暑くなるとハエもたかるしもう少しきれいに、みんなが気をつけたいと思います。

おくやみ

佐藤文代様 八八歳
(57年12月15日永眠)